

医学研究実施のお知らせ

埼玉医科大学病院 IRB（臨床研究における倫理審査を行う委員会）の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、又はこの研究に試料や情報を利用することをご了承いただけない場合は、下記【問い合わせ先】へご照会ください。2023年3月31日までにご連絡をお願い致します。この期日を超過した場合、あなたの情報を削除できない可能性が発生します。あらかじめご了承下さい。

上記日付で問題ないかご確認ください。必要に応じて疑義修正下さい。

【研究課題名】

炎症性腸疾患治療における5-アミノサリチル酸製剤（5ASA製剤）不耐患者の後方視的解析

【研究の概要】

研究の目的

この研究は、炎症性腸疾患治療薬である5-アミノサリチル酸製剤（5ASA製剤）に不耐を示す症例で難治性の経過をとる症例の特徴を後方視的に明らかにすることが目的です。

研究期間

この研究を実施する期間は、病院IRBで承認された日から2024年3月31日までを予定しています。

対象となる方等

調査対象となる期間：2016年4月1日～2022年5月31日

対象となる患者さん：クローン病または潰瘍性大腸炎と診断され、5ASA不耐と診断された20歳以上90歳以下の方です。

対象となる患者さんの数：30例

研究に利用する試料、情報等

試料：なし

情報：被験者背景

性別、年齢、体重、罹病期間、手術歴、初発or再燃、罹患範囲、既往歴、合併症、ステロイド使用歴、既治療薬

臨床症状

排便回数、血便の状況、腹痛および腹部圧痛の有無・程度、便失禁の有無、夜間の下痢の有無、止痢剤の必要性

血液検査結果

末梢血：白血球数、白血球分画、赤血球数、ヘモグロビン、血小板数

生化学：AST、ALT、LDL-C、総蛋白、アルブミン、CRP、LRG、DLST

便：Hb calprotectin

大腸内視鏡による重症度評価：Mayo endoscopic score (MES)

寛解維持率，手術移行の有無

（該当する場合のみ）他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する場合
該当なし

【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00 ～ 17：00）】

埼玉医科大学病院 消化管内科

研究責任者：都築義和

電話：049-276-1667

利用する情報等からは、氏名、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除致します。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用致しません。